

社会貢献委員会（地域支援グループ）

社会貢献委員会地域支援グループには、地域分科会、ヘリテージ部会、被災支援分科会、まちづくり分科会があります。

地域分科会 <http://www.aba-osakafu.or.jp/chiiki/>

地域分科会には以下の8地域と現在開設中の大阪市内4会があります。北摂、みしま野、北河内、東大阪、やお・かしわら、堺、南河内、いずみ野。それぞれの地域では、地域の資産である名建築の見学やまち歩きなど楽しいイベントを企画しています。建築士会公式サイトので information 欄でお知らせしていますので、どうぞ皆さんご参加いただけましたら幸いです。

ヘリテージ部会 http://www.aba-osakafu.or.jp/member/pdf/keikan_heritage_1506.pdf

ヘリテージ部会では、去年今年と連続して文化庁からの補助を得て、文化遺産総合活用活性化事業に取り組んでいます。具体的には、半年間10日間に渡るヘリテージ育成講座の開催、その修了生の集まりである大阪府ヘリテージマネージャー協議会の運営、全20件に及ぶ登録文化財公開事業などを行なっています。

被災支援分科会

被災支援分科会は、被災建築物の応急危険度判定連絡網を構築し、行政と連携し訓練を実施し、また技術研修会も開催しています。分科会の中に津波・浸水対策研究会をつくり、津波避難ビルなどの研究に取り組んでいます。

まちづくり分科会 http://www.aba-osakafu.or.jp/member/pdf/machidukuri_support_1605.pdf

まちづくり分科会では、毎年地域貢献活動助成を実施し、地域でまちづくりなどに取り組む団体を支援しています。また、夕陽丘まち歩きのみどころマップを作成し、全会員に配布しました。今年度は地域貢献活動助成団体である「たかつきマチヤ・テラス」を中心に高槻のまち歩きを実施しました。



写真：地域分科会 建築士の会 南河内 平成27年12月5日（土）
天野山金剛寺金堂解体復元工事現場見学と願昭寺木造五重塔見学